



ビオトープくらぶ通信

2012年 6月 9巻-3号

発行月:2012年 6月

NPO 法人 ナルクびわこ湖西 ビオトープ・くらぶ

TEL/FAX : 077(594)0838

URL : <http://homepage2.nifty.com/nalc-kosei/>

E-Mail:nalc-kosei5940838@nifty.com



インストラクターの説明を聞く

6月度例会だよ!

会場玄関



探索の後は木工教室で



ツルにぶら下がりターザンごっこ

朽木生き物ふれあいセンターで 自然探索と木工を



キリで孔あけに挑戦



向こうの山に向かってヤッホー～

6月度のビオトープくらぶ例会は、ナルクの森を離れ、高島市の『朽木生き物ふれあいセンター』に会員家族36名、ナルクスタッフ15名の合計51名が参加し、自然探索と木工の体験をしました。自然探索ではいろいろな種類の珍しい植物や生き物と接する事ができ、子供達は貴重な体験をした事でしょう。



ナルクスタッフの指導で



おたまじゃくしをすくう

また木工教室では、竹を使った水鉄砲作りに挑戦し、昔なつかしい水鉄砲に父兄も子供たちと一緒に楽しみました。



わあーとんだ!とんだ!

今回は楽しい写真がたくさんあり、また感想文も3人が応募してくれましたので2面構成で編集しました。

編集後記:

朽木の森は雄大で、いろいろな珍しい植物や生物が繁殖し、子供たちにとっては自然に親しむよい機会になりました。自然に親しむことにより自然を守ることの大切さを学んだ事でしょう。

* ビオトープの森は大津市八屋戸の石田喜代榮殿のご好意により無償で貸与されています。

<イラスト提供:後藤初美>
<写真:池本・編集:森田>

感想文の紹介

今回は、3人のお友達が感想文に応募してくれました。武原君兄弟の感想文と井上麻子ちゃんの楽しい絵を紹介します。朽木の森で体験した事を素直に文や絵で楽しく表現しています。

あおのり小学校 2年 氏名 武原 諒

きょう 森林-たんけん と 水でっぽう つくり をしました
 森林の中にはいろいろな花や はっぱが ありました。
 それにいろいろな 虫たち が たのしそうに お
 んでたところ が すごく いんげん に のこりました。
 竹でつくった 水でっぽう つくりは、 すごく
 むすめしかったけど、 お父さんに 作ったのも
 から おもしろい 水でっぽう が できました。
 さすが、 水を と は したら、 よく と び ました。
 すごく うれしかったです。
 また 森林へ たんけん と 水でっぽう つくり を した
 いです。

諒君は探索中にいろいろな植物や花、そしてたくさんの生物と出会い、楽しそうな生き物の動きをよく観察出来ていたね。



ケイくんは水鉄砲作りが とても楽しかった様ですね、うまく飛んだ時の楽しさが伝わってきます。探索でおたまじゃくしをはじめて見れてまたひとつ知識がふえたね。



あおのり小学校 2年 氏名 タケハラ ケイ

ぼくは、みすいびでっぽうをつくり
 が、たのしかったです。
 できあがったみすいびでっぽうに
 おもしろいおもちゃをいれて、
 てびたいと、おもちゃをいれたの
 でした。

かんさつするときにはおもしろい
 しめがけを見ることができた
 ですよ。おもしろいおもちゃを
 たくさん見ることができた
 ですよ。

みすいびでっぽうをつくりたい
 ありがとうございます。



井上麻子ちゃんの作品
 森の中の色とりどりの木々や草花をよく観察し、自然の中の楽しさを素直に表現した絵だと思います。





ビオトープくらぶ通信

2012年 5月 9巻-2号

発行月:2012年 5月

NPO 法人 ナルクびわこ湖西 ビオトープ・くらぶ

TEL/FAX : 077(594)0838

URL : http://homepage2.nifty.com/nalc-kosei/

E-Mail:nalc-kosei5940838@nifty.com



倒した木の皮を剥がした後は思い思いの形に工作していきます

5月度定例会だより

5月度の定例会には、会員家族・プロモーター合わせて約40名がビオトープの森の木を伐採する定例行事に参加しました。プロモーターの指導で倒された木の皮剥ぎやいろいろな形にカットされた木を使ってハンガーや椅子等の工作を体験しました。



チェーンソーで木に切り目を入れた後、長いロープでみんなで引張って木を倒します



伐採された木は形を変えて何が出来あがるのか楽しみです

間伐で森の木を守ろう!

初めてチェーンソーに挑戦しました



倒した杉の木の皮をはぎ取る作業に興味深そうですね

感想文の紹介

今月は、仲の良い双子の姉妹、^{いたはしれいこ}板橋黎子さん・^{よっこ}暢子さんの感想文を紹介します。木が倒れる時の^{はくりよく}迫力に^{おどろ}驚いたり、倒した木の枝を使って^{こうさく}工作をしたり、いろいろな体験をした様子が伝わってきます。



はじめて一緒に参加したお父さんと倒した木の枝を使って服かけ作りに挑戦する黎子さんと暢子さん



わたくし 小学生 4年 ^{いたはしれいこ}板橋黎子 ^{よっこ}暢子

① 5月5日 ビオトープでスギの木をばさいました。チェーンソーできりめをいれて ロープをスギの木にくっつけて みんなでひっぱりました。ドーンと、スギの木がたおれた時のはくりよきは とてもすごかったです。たおれたスギの先のほうを切って、服かけをつくりました。かわもはぎとき、ペラペラ とめくられて おもしろかったです。

② 今回私ははじめてお父さんと、さんかしました。スギの木がたおれる時目の前にすごい音とともに木がたおれてきました。はじめてみたのがびっくりしました。わたしはスギの木をいすを 作りました。家でかおかして、よく使ってみました。とても乗りごっこが良かったです。

* ビオトープの森は大津市八屋戸の石田喜代榮殿のご好意により無償で貸与されています。

<イラスト提供:後藤初美>
<写真:池本・編集:森田>